

HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM

20th Anniversary

Textiles and Culture of Central Asia

開館20周年記念 II

# 中央アジアの染織と文化



《掛布（スザニ）》  
ウズベキスタン、プハラ、刺繍・絹、  
20世紀初め、228.0 × 154.0cm

2024 9.14sat—12.27fri

会期中無休  
ただし、展示替えのため10月15日◎、  
16日◎は臨時休館

開館時間 = 10:00-17:00 (入館は16:30まで) 入館料 = 一般1200円 高大生800円 小中学生 無料  
\*障がい者手帳をお持ちの方無料、介護者の方1名まで600円 \*70歳以上の方、20名様以上の団体 各100円割引

主催 = 公益財団法人平山郁夫シルクロード美術館

後援 = 山梨県、山梨県教育委員会、北杜市、北杜市教育委員会、朝日新聞甲府総局、山梨日日新聞社・山梨放送、  
読売新聞甲府支局、信濃毎日新聞社、八ヶ岳ジャーナル、テレビ山梨、エフエム富士、エフエム八ヶ岳



平山郁夫シルクロード美術館  
HIRAYAMA IKUO SILK ROAD MUSEUM



令和6年度文化庁文化観光  
拠点施設を中核とした地域に  
おける文化観光推進事業

今秋、平山郁夫シルクロード美術館では、20周年記念展第2弾として、シルクロードの要衝、ウズベキスタンの染織品を中心に、中央アジアの工芸品や装身具、平山郁夫が描いたシルクロードの風景や人々を展示いたします。さらに1階展示室5では、9月14日から10月14日まで、中央アジアを舞台にした森薫の人気漫画「乙嫁語り」の原画を展示する『大乙嫁語り展』を同時開催します。この秋は、八ヶ岳南麓で中央アジアを体感してみませんか？